

平成 29 年度
白鷗大学教員免許状更新講習
開設講習のご案内（申込時及び受講時における連絡事項）

平成 29 年 6 月 5 日版

申込時及び受講時における連絡事項を講習別にご案内いたします。

| | |
|-----------|--------|
| タイムスケジュール | 1 頁 |
| 必修領域 | 2 頁 |
| 選択必修領域 | 3～4 頁 |
| 選択領域 | 5～14 頁 |

■ 次のことにご注意ください。 ■

1. 本学の教員免許更新講習システム内の「講習情報」もあわせてご確認ください。
2. 1 日の講習時間は 6 時間です。
3. 既に履修認定済みの講習と同じ講習は受講できませんので、ご注意ください。
4. 同一名称の講習は講習内容が同一のため、いずれか 1 日のみの申込みとなります。
5. 選択領域は、開設日順に掲載されています。
6. 記載内容に変更・修正・追加等が生じた場合は、訂正版を本学ホームページにアップします。

白鷗大学 教員免許状更新講習
〒323-8585
栃木県小山市大行寺 1117 番地
TEL 0285-21-0600
E-Mail koushin@ad.hakuoh.ac.jp

タイムスケジュール

平成 29 年 6 月 5 日現在

※講習によってタイムスケジュールが違いますので、ご注意ください。

タイムスケジュールA

- ・【選択必修】教育相談(いじめ・不登校への対応を含む)
- ・【選択】教育データの統計的分析
- ・【選択】ハンドベル体験講座(心に響く音色を求めて)
- ・【選択】自己理解のための心理学ワークショップ
- ・【選択】事故と責任(事例研究)ー子、親、学校の法的責任と紛争解決について
- ・【選択】全教諭のための英語コミュニケーション力養成
- ・【選択】小学校社会科における地域学習

| | | 日 程 | | |
|-----------|----|-------------|--------------------|-----|
| | | 講習時間(実施6時間) | 講習外 | |
| 受付(2号館1F) | | 必修、選択必修 | 8:30～9:00 | 30分 |
| | | 選択 | 8:40～9:00 | 20分 |
| オリエンテーション | | | 9:00～9:10 | 10分 |
| 1限 | 講習 | | 9:10～10:50 (100分) | |
| 休 憩 | | | | 15分 |
| 2限 | 講習 | | 11:05～12:45 (100分) | |
| 昼 休 み | | | | 50分 |
| 3限 | 講習 | | 13:35～15:15 (100分) | |
| 休 憩 | | | | 15分 |
| 試 験 | | | 15:30～16:30 (60分) | |
| | | | | 5分 |
| 事後評価アンケート | | | 16:35～16:40 | 5分 |

タイムスケジュールB

- ・【選択必修】教育課程経営の意義と実際
(カリキュラム・マネジメントのとらえ方)
- ・【選択】異文化理解・国際理解
- ・【選択】ボランティア教育の実情と課題
- ・【選択】Web教材の開発
- ・【選択】小学校体育科の授業づくり
ー器械運動領域に焦点を当ててー
- ・【選択】ピアノアンサンブル
- ・【選択】ボールゲームの系統的な指導のあり方
- ・【選択】発達障害の理解と支援

| | | 日 程 | | |
|-----------|----|-------------|-------------------|--------------------------|
| | | 講習時間(実施6時間) | 講習外 | |
| 受付(2号館1F) | | 必修、選択必修 | 8:30～9:00 | 30分 |
| | | 選択 | 8:40～9:00 | 20分 |
| オリエンテーション | | | 9:00～9:10 | 10分 |
| 1限 | 講習 | | 9:10～10:30 (80分) | 10:30～10:45 休憩 15分 |
| 2限 | 講習 | | 10:45～12:05 (80分) | |
| 昼 休 み | | | | 50分 |
| 3限 | 講習 | | 12:55～14:15 (80分) | 14:15～14:30 休憩 15分 |
| 4限 | 講習 | | 14:30～15:50 (80分) | |
| 休 憩 | | | | 15分 |
| 試 験 | | | 16:05～16:45 (40分) | |
| | | | | 5分 |
| 事後評価アンケート | | | 16:50～16:55 | 5分 |

タイムスケジュールC

- ・【必修】最新の教育事情
- ・【選択必修】学校をめぐる変化と組織的対応
- ・【選択】小学校英語教育と英語絵本
- ・【選択】子どものすこやかな体を育てる
(身体のこと、健康のこと)

| | | 日 程 | | |
|-----------|----|-------------|-------------------|--------------------------|
| | | 講習時間(実施6時間) | 講習外 | |
| 受付(2号館1F) | | 必修、選択必修 | 8:30～9:00 | 30分 |
| | | 選択 | 8:40～9:00 | 20分 |
| オリエンテーション | | | 9:00～9:10 | 10分 |
| 1限 | 講習 | | 9:10～10:25 (75分) | 10:25～10:40 休憩 15分 |
| 2限 | 講習 | | 10:40～11:55 (75分) | |
| 休 憩 | | | | 15分 |
| 試 験 | | | 12:10～12:40 (30分) | |
| 昼 休 み | | | | 50分 |
| 3限 | 講習 | | 13:30～14:45 (75分) | 14:45～15:00 休憩 15分 |
| 4限 | 講習 | | 15:00～16:15 (75分) | |
| 休 憩 | | | | 15分 |
| 試 験 | | | 16:30～17:00 (30分) | |
| | | | | 5分 |
| 事後評価アンケート | | | 17:05～17:10 | 5分 |

必修領域

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 18 日 (金) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 最新の教育事情 | | |
| ② 講習内容 | 教員に求められる今日的な教育課題に関して、最新の情報に基づいた理解を深めることを目指す。オムニバス方式によって、「国の教育政策の動向」、「教員としての子ども観、教育観」、「世界の教育改革の動向」、「障害児を含む子ども一人ひとりの発達と生活の多様化」、「学校の内外における連携協力」などについて講義を行う。 | | |
| ③ 講師名 | 小泉祥一、伊勢正明 | | |
| ④ 定員 | 250名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 受講方法 | 2名の講師が2限ずつ担当するオムニバス形式の講習です。 | | |
| ⑦ タイムスケジュール | タイムスケジュール「C」 | | |
| 講師名 | 小泉 祥一 (コイズミ ショウイチ) | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 当日は、担当校種の新学習指導要領、新幼稚園教育要領、保育所保育指針を準備してください。高等学校籍の方については、平成 28 年 12 月 21 日に中央教育審議会より答申された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」を準備してください。いずれも文部科学省のホームページからダウンロードできます。 | | |
| ⑩ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑪ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |
| 講師名 | 伊勢 正明 (イセ マサキ) | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑪ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

必修領域の担当内容区分表

※網掛けの部分は、いずれかの内容が含まれていれば可となっています。

| 講師名 | 事項 | 記号 | 含めるべき内容・留意事項 |
|-------|---|----|-----------------------------------|
| 小泉 祥一 | イ 国の教育政策や世界の教育の動向 | a | 国の教育政策 |
| 小泉 祥一 | | b | 世界の教育の動向 |
| 小泉 祥一 | ロ 教員としての子ども観、教育観等についての省察 | c | 子ども観、教育観等についての省察 |
| 小泉 祥一 | | d | 教育的愛情、倫理観、遵法精神その他教員に対する社会的要請の強い事柄 |
| 伊勢 正明 | ハ 子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。) | e | 子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 |
| 伊勢 正明 | | f | 特別支援教育に関する新たな課題(LD、ADHD等) |
| 伊勢 正明 | 二 子どもの生活の変化を踏まえた課題 | g | 居場所づくりを意識した集団形成 |
| — | | h | 多様化に応じた学級づくりと学級担任の役割 |
| — | | i | 生活習慣の変化を踏まえた生徒指導 |
| — | | j | 社会的・経済的環境の変化に応じたキャリア教育 |
| 伊勢 正明 | | k | その他の課題 |
| 伊勢 正明 | | l | カウンセリングマインドの必要性 |

| |
|---------------|
| 選択必修領域 |
|---------------|

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 22 日 (火) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 学校をめぐる変化と組織的対応 | | |
| ② 講習内容 | 学校をめぐるさまざまな変化により、新たな問題や課題が生じています。本講習では、教員のスムーズな世代交代、子どもの虐待や貧困、問題行動と危機管理などを取り上げ、現状をあらためて見つめ直した上で、学校組織として対応し、明るく希望ある未来を切り拓く方途を探ります。 | | |
| ③ 講師名 | 金井 正 (カイ タツシ)、荒川 麻里 (アラカ マリ) | | |
| ④ 定員 | 100名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 学校種 | 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 | |
| | 免許職種、教科等 | 特定しない | |
| | 職務経験等 | 特定しない | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 2名の講師が2限ずつ担当します。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「C」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 22 日 (火) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 教育課程経営の意義と実際 (カリキュラム・マネジメントのとらえ方) | | |
| ② 講習内容 | 学習指導要領改訂の趣旨を確認し、今日の学校教育における教育課程経営の意義ならびに実際の取り組み方法について考えます。その場合、カリキュラム・マネジメントや、その中心にある「教科横断的な視点からの教育活動の改善」とは何か、そのとらえ方の特徴と問題点についても検討します。 | | |
| ③ 講師名 | 小泉 祥一 (コイズミ ショウイチ) | | |
| ④ 定員 | 100名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 学校種 | 小学校・中学校・高等学校 | |
| | 免許職種、教科等 | 特定しない | |
| | 職務経験等 | 特定しない | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 当日は、担当校種の新学習指導要領を準備してください。高等学校籍の方については、平成28年12月21日に中央教育審議会より答申された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」を準備してください。いずれも文部科学省のホームページからダウンロードできます。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| | | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| 開設日 | 平成 29 年 8 月 22 日 (火) | | |
| ① 講習名 | 教育相談 (いじめ・不登校への対応を含む) | | |
| ② 講習内容 | 不登校児童生徒数が、近年再び増加傾向にある。いじめについても、学校全体の半数以上で約 19 万件が認知されている。「ネットいじめ」といわれる新しい形態のいじめや、命に関わる深刻な案件も、しばしば生じている。このような状況に鑑み、教育相談事例を通して、連携を視野に入れつつ教員が行う対応と予防について考えるとともに、カウンセリング・マインドに基づく児童生徒の理解と関係性のあり方についても考えていく。 | | |
| ③ 講師名 | 伊東 孝郎 (いとう けんたろう) | | |
| ④ 定員 | 100名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 学校種 | 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 | |
| | 免許職種、教科等 | 特定しない | |
| | 職務経験等 | 特定しない | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

選択領域

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 8 日 (火) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 教育データの統計的分析 | | |
| ② 講習内容 | (1) 主要目的: ①教育データの数学・統計学的測定処理 ②教育データの分析方法 ③分析結果の評価と教育方法への反映・活用等、に関わることを学ぶ。(2) 学習項目: ①教育データの把握と情報処理 ②教育データの基本統計量の処理 ③教育データ間の関連性分析 ④教育データ間の因果性分析等に関して (3) 講習の形態: 講義およびコンピュータによる実習。数学・統計学的考察を中心に学ぶので、この分野に関心を持つ教員向け内容。excel (特に関数式) の操作ができることが望ましい。 | | |
| ③ 講師名 | 樋口 和彦 (ヒグチ カズヒコ) | | |
| ④ 定員 | 40名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 全教員 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | excel の基礎ならびに統計的考え方を理解されていることが望ましいです。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | USB フラッシュメモリ等持参されると便利です。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | 既に「教育におけるコンピュータ活用: 教育データの統計的分析」の履修が認定済の方は、受講できません。 | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 8 日 (火) | | |
|---------------|--|--------------------------------|------------------------------|
| ① 講習名 | ハンドベル体験講座 (心に響く音色を求めて) | | |
| ② 講習内容 | ハンドベルの演奏法を中心に、教育的効果を検証することを目的とする。ハンドベルと同種の楽器にはアングルン (インドネシアの民族楽器、竹)、チャイム (トーンチャイム・クワイアチャイムなど、アルミ)、ミュージックベル、イングリッシュ・ハンドベル (演奏用ハンドベル、ブロンズ) などがあるが、それぞれの楽器の紹介、アングルンの製作、演奏法の実技指導を行い、自ら演奏を体験する。また他の楽器とのアンサンブル、歌の伴奏など、教育現場における導入法をさぐる。 | | |
| ③ 講師名 | 荒井 弘高 (アライ ヒロカ) | | |
| ④ 定員 | 35名 | ⑤ 受講料 | 8,350円 (教材費、アングルン 2,250円を含む) |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭・中学校 (音楽) 教諭・高等学校 (音楽) 教諭・特別支援学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験と修了演奏の実技考査 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 8 日 (火) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 小学校英語教育と英語絵本 | | |
| ② 講習内容 | 2人の講師によるオムニバス形式の講習で、①は英語の韻律の技法を学んだあと、授業のアクティビティに取り入れられるような、音韻に工夫のある英語絵本とナーサリーライムを紹介する。②は小学校英語教育の近年の動向、及び基本的な第二言語習得理論を確認したのち、定番のゲームや絵本を用いた読み聞かせの手順について実践的に学んでいく。 | | |
| ③ 講師名 | 大木 俊英 (オホキ トシヒデ)、鈴木 宏枝 (スズキ ヒロエ) | | |
| ④ 定員 | 40名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 小学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 2名の講師が2限ずつ担当します。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「C」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 9 日 (水) | | |
|---------------|--|--|--|
| ① 講習名 | ハンドベル体験講座 (心に響く音色を求めて) | | |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ②～⑬については5頁の「ハンドベル体験講座 (心に響く音色を求めて)」を参照してください。 ・ 申し込んだ開設日をご確認ください。 ・ 申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 | | |
| ③ 講師名 | | | |
| ④ 定員 | | | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | | | |
| ⑩ タイムスケジュール | | | |
| ⑪ 会場 | | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | | | |
| ⑬ その他の連絡事項 | | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 9 日 (水) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 自己理解のための心理学ワークショップ | | |
| ② 講習内容 | 学校教育における諸活動において、児童生徒の的確な理解はきわめて重要かつ不可欠な前提である。児童生徒理解のために、教員は自らを正しく知っておく必要がある。自己理解なしには、教師である以前に人として、他者と向き合うことができないからである。本講習では、人間性心理学の諸理論に基づく各種ワークを通じて、他者と関わりながら自らを見つめ、自己理解を深めることで、今後の教育活動に資することを目的とする。 | | |
| ③ 講師名 | 伊東 孝郎 (イワ けん) | | |
| ④ 定員 | 30名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 全教員 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 9 日 (水) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 事故と責任(事例研究) 一子、親、学校の法的責任と紛争解決について | | |
| ② 講習内容 | 児童や生徒が学校内で球技などのプレー中に事故を起こした場合など、学校内での事故は、子、親、そして学校の責任をめぐり大なり小なり紛争になる。このような紛争について裁判では事故の法的責任をどのように判断しているか。事例を素材に検討する。また、「交渉・メディエーション(調停)・裁判」の紛争解決制度の長短について考察する。これらの理解を前提に、保険も含め紛争予防および紛争状況への的確な対応策についても検討する。 | | |
| ③ 講師名 | 山城 崇夫 (ヤマシロ けん) | | |
| ④ 定員 | 70名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 法律学の知識は必要ではありません。担当教科にかかわらず受講可能です。六法も持参する必要はありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 10 日 (木) |
|---------------|---|
| ① 講習名 | 教育データの統計的分析 |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ②～⑬については 5 頁の「教育データの統計的分析」を参照してください。 ・ 申し込んだ開設日をご確認ください。 ・ 申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 |
| ③ 講師名 | |
| ④ 定員 | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | |
| ⑦ 主な受講対象者 | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | |
| ⑩ タイムスケジュール | |
| ⑪ 会場 | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | |
| ⑬ その他の連絡事項 | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 10 日 (木) |
|---------------|--|
| ① 講習名 | ハンドベル体験講座 (心に響く音色を求めて) |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ②～⑬については 5 頁の「ハンドベル体験講座 (心に響く音色を求めて)」を参照してください。 ・ 申し込んだ開設日をご確認ください。 ・ 申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 |
| ③ 講師名 | |
| ④ 定員 | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | |
| ⑦ 主な受講対象者 | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | |
| ⑩ タイムスケジュール | |
| ⑪ 会場 | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | |
| ⑬ その他の連絡事項 | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 10 日 (木) |
|---------------|--|
| ① 講習名 | 自己理解のための心理学ワークショップ |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ②～⑬については 7 頁の「自己理解のための心理学ワークショップ」を参照してください。 ・ 申し込んだ開設日をご確認ください。 ・ 申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 |
| ③ 講師名 | |
| ④ 定員 | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | |
| ⑦ 主な受講対象者 | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | |
| ⑩ タイムスケジュール | |
| ⑪ 会場 | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | |
| ⑬ その他の連絡事項 | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 10 日 (木) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 子どものすこやかな体を育てる (身体のこと、健康のこと) | | |
| ② 講習内容 | 現代の子どもたちが抱える健康問題を誘発している要因について、運動生理学および公衆衛生学的視点において解説する。そして、その要因について教科指導や保健指導において、どのような教育的介入をすべきか考える。 | | |
| ③ 講師名 | 金田 健史 (かた けんし)、荒井 信成 (あらい のぶなり) | | |
| ④ 定員 | 100名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 全教員 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 2名の講師が2限ずつ担当します。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「C」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 28 年 8 月 10 日 (木) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 異文化理解・国際理解 | | |
| ② 講習内容 | 世界の多様な文化、生活様式を理解する視点について考察する。「途上国の人は貧しくてかわいそう」などという単純化した外からの見かた(エテックな視点)ではなく、彼らの見かた(エミックの視点)を取り入れる姿勢を学ぶ。授業は講義だけでなく、ワークショップを積極的に取り入れ、異文化理解・他者理解の手法についても習得できるようにする。 | | |
| ③ 講師名 | 結城 史隆 (ゆき しまつら) | | |
| ④ 定員 | 30名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 21 日 (月) | |
|---------------|--|--|
| ① 講習名 | 自己理解のための心理学ワークショップ | |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ②～⑬については 7 頁の「自己理解のための心理学ワークショップ」を参照してください。 ・ 申し込んだ開設日をご確認ください。 ・ 申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 | |
| ③ 講師名 | | |
| ④ 定員 | | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | | |
| ⑪ 会場 | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | | |
| ⑬ その他の連絡事項 | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 21 日 (月) | |
|---------------|---|--------------------------------|
| ① 講習名 | ボランティア教育の実情と課題 | |
| ② 講習内容 | <p>現在、学校教育では、ボランティア教育は学習指導要領に基づいて行なわれている。そのため、園児・児童・生徒の意志・嗜好にかかわらず種類や領域の選択、さらには活動に参加するかどうかについて斟酌する事なく活動参加が求められる現状があり、ボランティア活動の自発性、主体性等の理念と一見相反すると考えられる。そこで、この矛盾を解決しながら、園児・児童・生徒のモチベーションを高めるために何が必要かを模索する。</p> | |
| ③ 講師名 | 川瀬 善美 (カセ ヨシミ) | |
| ④ 定員 | 50名 | ⑤ 受講料 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭 | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭 | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 23 日 (水) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | Web 教材の開発 | | |
| ② 講習内容 | (1) 講習の主要目的: ①教育ツールとしての Web の可能性を理解する ③Web 教材の開発手法を学ぶ。(2) 講習の学習項目: ①HTML5、CSS3、JavaScript の基礎 ②Web アニメーションの基礎 (3) 講習の形態: コンピュータ室におけるコンピュータ実習。 | | |
| ③ 講師名 | 黒澤 和人 (カワサキ カズト) | | |
| ④ 定員 | 40名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 全教員 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | コンピュータ実習の講習です。テキストエディタや画像ソフトを使った開発型の実習となります。ブラインドタッチができ、ビジネス文書を白紙の状態から自力で完成することができる中上級者向きです。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | USB メモリをご持参下さい。講習で作成したファイルをお持ち帰りいただけます。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験と実技考査 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | 既に「教育におけるコンピュータ活用: Web 教材の開発」の履修が認定済の方は、受講できません。 | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 23 日 (水) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 小学校体育科の授業づくり - 器械運動領域に焦点を当てて - | | |
| ② 講習内容 | 学習指導要領が改訂され、体育科には小学校から高校までの 12 年間の 4 年ごとのまとまりとしてとらえたカリキュラムづくりが謳われている。本講習では小学校の器械運動に焦点を当てマット運動と跳び箱運動を中心に教材の系統性や学習内容・方法の考え方を採り上げる。指導方法の実際を実技を交えて学ぶことが主なねらいとなる。 | | |
| ③ 講師名 | 内田 雄三 (ウチダ ユウジ) | | |
| ④ 定員 | 40名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 小学校低学年の運動遊びからマット運動を中心とし、「できる」「うまくなる」だけでなく「観る」「つくる」といった学習について採り上げていきます。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 勤務する校種の学習指導要領(解説・体育編もしくは保健体育編でも可)、運動ができる服装と体育館用シューズ、タオル等を用意してください。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 24 日 (木) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 全教諭のための英語コミュニケーション力養成 | | |
| ② 講習内容 | グローバル化が進行し、「英語が使える日本人」の育成が図られている中で、英語を専門としない教員においても教育現場で英語に接する機会が増えている。本講習では、①英語習得理論の基礎を学び、②国際語としての英語について理解を深め、③自らの英語コミュニケーション力を向上させるための演習を行う。 | | |
| ③ 講師名 | ジェフリー・ミラー | | |
| ④ 定員 | 30名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 小学校教諭・中学校（英語以外）教諭・高等学校（英語以外）教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 24 日 (木) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | ピアノアンサンブル | | |
| ② 講習内容 | 教育現場において魅力ある楽しい授業を行えるように電子ピアノを使用し、合奏や簡単な連弾曲の実技と演奏法や表現法の基礎を学ぶ。演奏体験することで、アンサンブルの楽しさを感じ、また音楽に取り組む上での精神的な成長を促すような実践的な指導と理論を展開する。 | | |
| ③ 講師名 | 今田 政成 (イダ マサリ) | | |
| ④ 定員 | 48名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | グループでピアノアンサンブルをするので子供・幼児の曲の弾き歌いができる程度で受講可能です。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 当日は上履きを用意してください。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 24 日 (木) | | |
|---------------|---|-----------------------------------|---------|
| ① 講習名 | ボールゲームの系統的な指導のあり方 | | |
| ② 講習内容 | 学習指導要領が改訂され、体育科には小学校から高校までの 12 年間の 4 年ごとのまとまりとしてとらえたカリキュラムづくりが謳われている。本講習では小学校のゲーム・ボール運動から中学校の球技について、教材の系統性や学習内容方法の考え方を採り上げ、指導方法の実際を実技を交えて学ぶことがねらいとなる。 | | |
| ③ 講師名 | 内田 雄三 (ウチダ ユウジ) | | |
| ④ 定員 | 40 名 | ⑤ 受講料 | 6,100 円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 特にありません。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 勤務する校種の学習指導要領（解説・体育編もしくは保健体育編でも可）、運動ができる服装と体育館用シューズ、タオル等を用意してください。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | （7 月 19 日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。） | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | （7 月 19 日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。） | |
| ⑬ その他の連絡事項 | （現在のところありません。） | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 25 日 (金) | | |
|---------------|---|--|--|
| ① 講習名 | ピアノアンサンブル | | |
| ② 講習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・②～⑬については 12 頁の「ピアノアンサンブル」を参照してください。 ・申し込んだ開設日をご確認ください。 ・申込み日以外の講習は受講できませんので注意してください。 | | |
| ③ 講師名 | | | |
| ④ 定員 | | | |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | | | |
| ⑩ タイムスケジュール | | | |
| ⑪ 会場 | | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | | | |
| ⑬ その他の連絡事項 | | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 25 日 (金) | | |
|---------------|--|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 小学校社会科における地域学習 | | |
| ② 講習内容 | 小学校の社会科学習では、地域の実態を正確に把握させることが重要であるが、教員の側に地理的事象に関する知識の不足や地理的なもの見方の欠如がみられる。本講習では、受講者の勤務校所在地と栃木県、さらに栃木県と全国各地や世界各国との関係を、都市圏の設定や工業生産などの視点から考察を行う。また栃木県内の具体的事例を示しつつ、児童の地理的空間の拡大への教員の関わり方にまで言及する。 | | |
| ③ 講師名 | 奥澤 信行 (オガワ ノブキ) | | |
| ④ 定員 | 50名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 小学校教諭 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 小学校社会科での地域学習を念頭に置いて、栃木県を事例とした地域性の考察を中心に講義を進めます。地理的分野を主として歴史的分野にも言及しますが、これらの分野を不得手としている方でも受講可能です。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 受講者との双方向の授業としたいので、勤務校や居住地近辺の地理的事象(自然環境・人口・産業など)について発言していただきます。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「A」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

| 開設日 | 平成 29 年 8 月 25 日 (金) | | |
|---------------|---|--------------------------------|--------|
| ① 講習名 | 発達障害の理解と支援 | | |
| ② 講習内容 | 発達障害(自閉スペクトラム症:ASD、注意欠如多動症、学習障害)について、それぞれの障害特性の概要を解説する。また、乳幼児期から就労移行期までの連続性のある支援の重要性を意識しながら、特にASDを取り上げ、臨床像に即した支援について検討する。 | | |
| ③ 講師名 | 伊勢 正明 (イセ マサキ) | | |
| ④ 定員 | 50名 | ⑤ 受講料 | 6,100円 |
| ⑥ 履修認定対象となる職種 | 教諭・養護教諭・栄養教諭 | | |
| ⑦ 主な受講対象者 | 全教員 | | |
| ⑧ 申込時における連絡事項 | 講義の中で演習的な要素(グループワーク)を入れた学習活動を予定しています。 | | |
| ⑨ 受講時における連絡事項 | 強制ではありませんが、当日はグループワークを取り入れた学習活動を予定していますので、名刺をご持参下さい。 | | |
| ⑩ タイムスケジュール | タイムスケジュール「B」 | | |
| ⑪ 会場 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | | |
| ⑫ 履修認定試験関係 | 試験の方法 | 筆記試験 | |
| | 持込の可否等 | (7月19日頃発送予定の受講前のご案内にてお知らせします。) | |
| ⑬ その他の連絡事項 | (現在のところありません。) | | |

以上